

# VICTORY

平成31年2月23日

翠ヶ丘野球部



月	日	曜日	場所	時間	サポート係	救急	試合等の予定
3	2	土		グラウンド使用不可	役員	役員	8:00~12:00@昭和橋 フランチャイズ戦(6年生)
	3	日		グラウンド使用不可	役員	役員	終日@深堀
	9	土	1B	9:00~12:00	赤池	豊岡	お別れ会(13:15~)@東林間児童館
	10	日	2A	12:00~16:00	由良	林	
	16	土	1B	9:00~12:00	荒川	船脣	東林春季大会1日目
	17	日	2A	12:00~16:00	星野	原口	東林春季大会2日目
	21	木	2B	12:00~16:00	三浦	杉田	東林春季大会3日目
	23	土	2A	12:00~16:00	清水	末吉	東林春季大会4日目
	24	日	1B	9:00~12:00	大内	原口	東林春季大会5日目 保護者説明会(18:30~)@公民館
	30	土	2B	12:00~16:00	今井	豊岡	
	31	日	1A	9:00~12:00	森井	林	
4	6	土	1B	9:00~12:00	白川	末吉	
	7	日	2A	12:00~16:00	古屋	役員	

お当番を変更された方は、役員の豊岡に連絡をしてください

## 南区大会結果

2/17 翠ヶ丘 6 – 6 鶴野森イーグルス (抽選負け)

## ●お別れ会●

卒業する6年生とコーチ、役員さんを囲むお別れ会を、3月9日(土)13:15~16:00に東林間児童館で行います。みなさんで感謝の意を込め盛大に送りだしてあげましょう。

## ●ユニフォーム・背番号●

3/6(水)に回収します。ユニフォームのボタンや胸のマークにほつれがある場合は直してくださるようお願いします。詳細は後日ご連絡します。

### 保護者説明会について

3月24日(日) 18:30~ 東林公民館 和室

持ち物:筆記用具

保護者の方は出席をお願いいたします。欠席をされる方は、原口新部長に連絡してください。

## 翠ヶ丘野球部 保護者の皆様へ

2019年 監督 舟脊浩

2019年シーズンの監督を務めさせて頂きます舟脊浩です。

保護者の皆様には、日頃より部の活動にご理解とご協力を頂き、心より感謝申し上げます。

「全ては笑顔のために！」をモットーに、子供たち、保護者の皆様、支えて頂いている

関係者の皆様全ての方に笑顔になって頂けるように、一年間頑張りたいと思います。

私自身も、少年期から野球を通じて、さまざまな経験をして参りました。

技術的な指導はすることながら、少しでも多くのことを伝えていけたらと思っています。

野球は一人ではできません。チームワークを大切に、仲間を助け合う心を大切に、

指導していこうと思っています。引き続き、ご協力のほど宜しくお願い致します。

新チームの合言葉は、

「強い絆で、勝利を目指せ！（しゃー）」です。

個性豊かな4,5年生が一生懸命考えた、心のこもった“愛”言葉になったかと思います。

子供たちだけではなく、大人も強い絆で繋がり、共に一年間頑張っていきましょう！！

さて、新チーム最初の公式戦南区大会が2/17(日)からスタートしました。

奇しくも、ちょうど一年前、前チームが負けた同じ日の試合となりました。

昨年の借りを返そうと、子供たちは朝から気合の入った表情で試合に挑んでくれました。

1回戦の相手は鶴野森イーグルス。初回、2アウト満塁のピンチを落ち着いて無得点に抑え、その裏の攻撃で幸先よく先制しました。その後、2回は両チームともに無得点となり、迎えた3回表。ヒットとエラー、フォアボールが続き、痛い4失点。その裏反撃するも、

1得点に終わり、4回もフォアボールとエラーが絡み2失点。5回まで試合は進み、

2-6で迎えた最終回の攻撃。1アウト後、キャプテン海翔の2塁打で勢いに乗りたいところですが、後続が倒れ2アウト。だが、子供たちは誰一人諦めていませんでした。

3番悠生、4番沙羽、5番涼介、6番愛斗、7番幸太朗まで、5年生が執念を見せ、

見事な5連続安打で同点に追いつき、ここで時間切れとなり、勝負の行方は抽選へ……。

残念ながら、抽選で負けてしまいましたが、確かな手ごたえを掴んだ試合となりました。

翠ヶ丘伝統の「最後まで諦めない」を、今年のチームもしっかりと受け継いでくれていました。

試合後、この悔しさと最後まで諦めない気持ちを胸に1年間戦っていこうと、

子供たちと誓いました。

3月16日から、東林春季大会が控えています。

成長した翠ヶ丘を春季大会で披露できるよう、頑張って参ります。ぜひ、ご期待ください！！

～試合後の一コマ～

試合後、私と相手監督が話をしているところに、とある選手が「次も頑張ってください！」と

相手監督に声を掛けていました。悔しい気持ちを押し殺し、相手を敬う気持ちが、

とても素晴らしい清々しく感じました。

こんな素敵なお子さんがいる翠ヶ丘野球部を、誇らしく思つた一コマでした。